

日本イベント産業振興協会

石井直 会長

新年あけましておめでとうございます。昨年は、年初から新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が始まり、日本でも緊急事態宣言が出された4月以降、イベントや展示会の開催が制限されるなど、イベント産業にとってはまさに厳しい年となりました。

その結果、イベント産業規模推計(JACE調査)の2020年速報値は「約50%減」という衝撃的な数字となりました。2019年のイベント産業規模推計が、ラケビーワールドカップ2019日



テクノロジーの進化でイベントの未来に活路

本大会G20大阪サミットの開催、エンタテインメント領域の伸長等により2兆511億円(前年比113.6%)と好調だった。2020年は待望のオリンピックイヤーだったと併せれば、その落ち込みは、オンライン化、ハ

イブリッド化の動きが加速している。加えてこの数年、先端テクノロジーを操る優秀なクリエイターがイベント領域に参入してきており、リアルイベントをサポートするVR、AR、MRなどのテクノロジーの進化とオンライン化が融合すれば、イベントの未来には必ず活路を見出すことができると確信しています。

新しい年が、イベント産業にとって良い年であり、また、皆さまにとっても素晴らしい年でありますよう祈念して、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。

日本通信販売協会

栗野光章 会長

新年あけましておめでとうございます。近年の通信やデジタル技

進んでいます。小売業においては、お客様の店舗離れが進む一方



コロナ後の社会で役割はますます大きく

これからの小売業は、実店舗や通信販売(EC、TV、カタログなど)の垣根がそれぞれ得意とする分野に磨きをかけ、お客様に最適な商品を最善の購買方法で提供することが

21年度は、特に消費者保護の観点からの企業倫理醸成、企業活動と消費者保護のバランスが取れた法律の整備に向けた国政への働きかけなどに力を傾注して参ります。また、SDGsにつながるロジスティックにかかわる各課題にも、業界の枠を超えて取り組んでいかなくてはなりません。

コロナ後の社会においては、通信販売の果たすべき役割はますます大きくなっていきます。通信販売は社会インフラのひとつという自覚を持ち、協会としての役割を果たして参りたいと考えております。

日本鉄道広告協会

新井良亮 会長

新年のお慶びを申し上げます。本年は新型コロナウイルス感染症拡大により、例年とはまったく異なる年

などからも、生起している以上のインベーションが求められています。最近とみに言われている両利き経営



絶好のチャンスと捉え適時適切な対策を実施

これらを達成するには、組織の改革をし、それらに必要な人材を育成することです。この難局を乗り越え、生き残るために最優先して取り組まねばなりません。

この半世紀の間に日本の社会は大きな変化を遂げましたが、「いのちの大切さ」「公共マナー」など、創設当時と変わらぬ問題は未だ多く残されています。直近では「新感染症の他」「ネットモラル」「防災」など、節目の年を迎え、一度その原点に立ち返り、人々の行動・社会の動きへとつながるような価値あるメッセージの発信を進めてまいりたいと思っています。

日本パブリックリレーションズ協会

畔柳一典 理事長

私は、昨年のCOVID-19がもたらした未曾有の事態の中で、パブリックリレーションズが培ってきた

深まることは間違いない。存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、日本



PRの力を発揮し東京五輪にも貢献

パブリックリレーションズ協会(PRSJ)は昨年、設立40周年を迎え、秋には「40周年記念フォーラム」をオンラインで開催しました。そこでは、「コロナ禍

本年は昨年より延期された「東京オリンピック・パブリック競技大会」が開催される予定です。COVID-19がもたらす様々な社会の変化やリスクの中で、大会を成功裡に終わらせることができれば、日本社会の成果を越え、人類の成果と言えるほどの偉業だと思います。PRSJの会員各社をはじめ、協会を構成するすべての会員が、パブリックリレーションズの力を発揮することで、この偉業の達成に少しでも貢献できるよう、協会としても取り組んでいきたいと思っています。皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

日本サイン協会

横山 巖 会長

あけましておめでとうございます。この新しい年が未知なるウイルスに打ち勝った年として、世界の歴史

を掲げさせていただきます。当協会は4年前からSL(Sustainable・リ・ガル・サイン)という提



「SLS」を推進し違法広告物を減らす

言を行ってまいりました。「順法な屋外広告物の掲出と適正な管理」を社会へのコミットとして言及した広告主を、行政の長が表彰し、広告主は行政手続き上の優遇措置を得られると共に引き続き「提言SLS」

自然を守り、活気ある経済活動の一助となり、美しい街並みを形成することです。その実現には、厳しい目で監視する「市民の力」も必要です。SLSが目指す目標は極めて高いものですが、屋外広告業、広告主、行政、市民の4者が価値観を共有して取り組まなければ実現できません。私も、公益社団法人として広く社会にSLSを発信し、順法と安全の啓発に努めて参ります。

合わせて、当協会が内閣府の公益事業認定を受けて、日本屋外広告業団体連合会と共催する「屋外広告物点検技能講習」も全国に推進して参ります。

ACジャパン

藤重貞慶 理事長

あけましておめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルスに翻弄された一年となり、我々の日常生活

のストーリーの下、コロナと戦う人々を応援するメッセージをお伝えしてきました。作品を通じて、お互いの



創設50周年を迎え新タグライン制定

活も大きな変化を余儀なくされました。感染拡大の中、ACジャパンでは臨時キャンペーンを実施し、「あなたのコロナ対策が、みんなを救う。」

この半世紀の間に日本の社会は大きな変化を遂げましたが、「いのちの大切さ」「公共マナー」など、創設当時と変わらぬ問題は未だ多く残されています。直近では「新感染症の他」「ネットモラル」「防災」など、節目の年を迎え、一度その原点に立ち返り、人々の行動・社会の動きへとつながるような価値あるメッセージの発信を進めてまいりたいと思っています。

ビジネスの成功はコミュニティ運営にあり

人と人の間にディスタンスが生まれた今、すでに会った人とのつながり続けることが大切です。お客様とつながるためのハブ-メディアを築きませんか？

大きなファイルを美しくおくる

心を込めてつくった作品を、気持ちよく受け取っていただきたい。そんなクリエイターのためのファイル転送サービスです。

こんな時代こそつながりを大切に



MediaDX

サブスクメディア情報ソリューション

MediaDX



クリエイティブファイル転送サービス

tenpu

